

平成28年度第2回文化財保護審議会

日時：平成28年12月16日(金) 9:30～12:00 場所：城端庁舎202会議室
出席委員：12名 欠席委員：3名 傍聴人数：0名

開会

教育長あいさつ

委員の任命、会長・職務代理者の選任

会長あいさつ

報告事項

1. 平成28年度文化財保護関係事業について

事務局：(資料に基づき説明)

要約：指定文化財保護、埋蔵文化財調査、世界遺産関係、合掌造り家屋保護、埋蔵文化財センター、城端曳山会館等に関する各種事業を行っている。

2. 国登録有形文化財 候補物件の推薦について

事務局：(資料に基づき説明)

要約：平成28年度は、城端の荒町庵(旧米田邸)を候補として申請を行った。今後も年間2件程度の登録をめざし、調査や申請を行っていく。

3. 「城端神明宮祭の曳山行事」ユネスコ無形文化遺産登録について

事務局：(資料に基づき説明)

要約：「城端神明宮祭の曳山行事」ほか32件を含む「山・鉦・屋台行事」が、日本時間12月1日に、ユネスコ無形文化遺産に登録された。また、登録決定後に2つの記念行事を開催した。

参考案件

4. 城端野下のコシノヒガンザクラについて

事務局：(資料に基づき説明)

要約：城端野下にあるコシノヒガンザクラは、平成29年度に魚津市で開催される「第68回全国植樹祭」において、苗木が天皇陛下のお手植え樹種となっていることもあり、市の文化財指定にむけ、さらなる資料収集や指定時期の検討を進めていく。

5. 道宗関係文書について

事務局：(資料に基づき説明)

要約：上平地域における真宗信仰の核である道宗関係文書について、平成29年度より古文書調査を進めていく。現在の文化財保護審議委員から数名の委員を選抜し、小委員会を組織して調査にあたる。

6. 井波地域浄蓮寺の阿弥陀如来坐像について

事務局：(資料に基づき説明)

要約：井波地域浄蓮寺の阿弥陀如来坐像については、富山県教育委員会に確認したところ、県内に類例が多いため県指定文化財には成り得ない。今後、市の指定文化財として評価できるか、資料収集および精査を継続していく。

その他 文化財防火訓練について

閉会